

【第9回釧路生命倫理フォーラム】タイムテーブル (20220823 修正版)

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて第9回釧路生命倫理フォーラムを開催いたしますので御案内申し上げます。

◆会場：釧路生涯学習センター「まなぼつと幣舞」704会議室

<http://www.kushiro-bunka.or.jp/manabo/> 現地会場中止 → オンライン開催

(ZOOM オンライン配信あり、事前申込必要)

◆期間：2022年8月27日(土)・28日(日)

◆対象者：生命倫理・医療倫理に興味のある方

◆参加申込先：<https://forms.gle/JLHLtZ1dALtqsEXV6>

◆受講料：無料(講師はすべてボランティア)

◆主催：釧路生命倫理フォーラム実行委員会

◆内容についての問い合わせ先：宍戸圭介 Tel:086-230-6106, k-shishido@po.osu.ac.jp

(令和4年度科学研究費基金基盤研究(C)「現代における診療拒否の諸相」の解明を通じた医療提供及び患者支援に関する研究」課題番号22K10480)

◆プログラム Program

●8月27日(土)

10:00-12:00

[科研・合同研究会]

(中塚科研「LGBTQ当事者の家族形成実現とライフプラン教育の社会実装への相互深化モデル形成」

・宍戸科研「現代における診療拒否の諸相」の解明を通じた医療提供及び患者支援に関する研究)

オーガナイザー：宍戸圭介(岡山商科大学法学部教授)

于麗玲(岡山大学大学院保健学研究科非常勤研究員)

「精子提供における日本、中国大陸、台湾の法律の比較とLGBTQ」

宍戸圭介(岡山商科大学法学部教授)

「生殖補助医療と自己決定権—近時の裁判例より—」

13:30-15:30

[個別報告]

司会：宍戸圭介(岡山商科大学法学部教授)

打出喜義(金城大学医療健康学部教授)

「反ワクチン言説」の陥穽

指定コメント：小川正嗣(NPO法人学遊、運営委員)

15:50-17:00

[個別報告]

司会：宍戸圭介(岡山商科大学法学部教授)

小野年弘（千葉大学大学院看護学研究科）

「看護倫理におけるケアリング理論とはなにか？」

●8月28日（日）

10:00-12:30

[科研シンポジウム] 「新型コロナウイルス感染症拡大下における、高齢者の状況」

（船木科研「新型コロナウイルス感染症拡大下における、独居高齢者の孤立化に関する実証的研究」主催）

趣旨

超高齢社会を迎える日本において、人とのつながりにより高齢者の社会的孤立化を防ぐさまざまな方策が講じられてきた。しかし、くしくも新型コロナウイルスの感染症拡大によって、社会はこうした人とのつながりを避けるように促された。新型コロナウイルスの感染拡大下において、高齢者はどのような社会的、精神的状況に置かれていたのだろうか。本シンポジウムは、新型コロナ感染症拡大下における高齢者の状況を哲学・倫理学、生命倫理学、看護学、宗教学、公衆衛生学といったさまざまな視点から、分析、考察することを目的とする。

オーガナイザー：船木祝（札幌医科大学医療人材育成センター准教授）

演者：船木祝「コロナ禍の独居高齢者における『自助』」

（札幌医科大学医療人材育成センター准教授）

竹内美妃「高齢者と地域社会をつなぐ看護ーデイサロン15周年ー」

（キャンパス釧路代表）

宮嶋俊一「コロナ禍における独居高齢者の生活状況と宗教の役割（仮）」

（北海道大学大学院文学研究科教授）

森満「コロナ禍における社会関連資本と自己制御感の健康への影響」

（北海道千歳リハビリテーション大学学長）

粟屋剛「独居高齢者は死後の後始末をどうするのか？」

（岡山商科大学副学長）

質疑応答・総合討論

14:00-15:30

[個別報告]

（丸山科研「医学研究の適正実施の確保・推進のための比較法的・実証的研究」）

司会：粟屋剛（岡山商科大学法学部教授）

丸山英二（神戸大学名誉教授）

「生命科学・医学系研究倫理指針令和4年改正」

15:50-17:00

司会：倉持武（元松本歯科大学教授）

村岡潔 (岡山商科大学客員教授・元西本願寺あそか診療所院長)

「AI(人工知能)は人格(person)たりうるか？」

参考文献 (有料記事) : <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGN241RV0U2A620C2000000/>